

## 「休校家読! (きゅうこう うちどく)」

突然ですが、問題です。

**<問題>これは何? (①~④はヒントです。)**

- ① つまずいたときに支えになります
- ② 人生が豊かに楽しくなります
- ③ 知識が増えます
- ④ それをするとよいことがたくさんありますが、少し時間がかかります

**さて、答えは何でしょうか?**

「速〇」というやりかたもありますが、臨時休業で自宅学習の今、時間は通常よりたくさんあるはずですよ。

ゆっくり時間をかけ、味わいながら「本を読んで」ください!

**答えは「読書」です**

なかなか本を借りることができない状況ですが、以前読んだ家にある本を、もう一度読み直しましょう。きっと以前読んだ時と味わいが違うと思います。

それが、この間のあなたの**「こころの成長」**だとも思います。

また、「新聞」があれば、それを読むのもいいですね。新聞 1 日分の情報量は、文庫本 2 冊程度はあるといわれています。新聞を通して、政治、経済、社会、文化、スポーツなどなどそれぞれの知的好奇心を膨らませていきましょう。

つづいて、問題です

**<問題>次の意味をあらわす 4 字熟語を下の①~④で選びましょう。**

意味：「晴れた日は外で活動し、雨ならば内にて活動する人間本来の姿を示す」

この言葉の由来は、「晴れた日には田畑を耕し、雨の日には家で読書すること」からきているそうです。

- ① 「温故知新」      ② 「晴耕雨読」      ③ 「率先垂範」

**答えは ②「晴耕雨読」です**

**<ちなみに>**

- ① 「温故知新」は、「以前学んだことや、昔の事柄を今また調べなおしたり考えなおしたりして、新たに新しい道理や知識を探り当てること。」
- ② 「率先垂範」は、「人の先頭に立って物事を行い、模範を示すこと」

「晴耕雨読」ではありませんが、感染症拡大防止の臨時休業中の今、

自分を豊かにするために「読書」に取り組みましょう。

**それが 「休校家読! (きゅうこう うちどく)」です。**